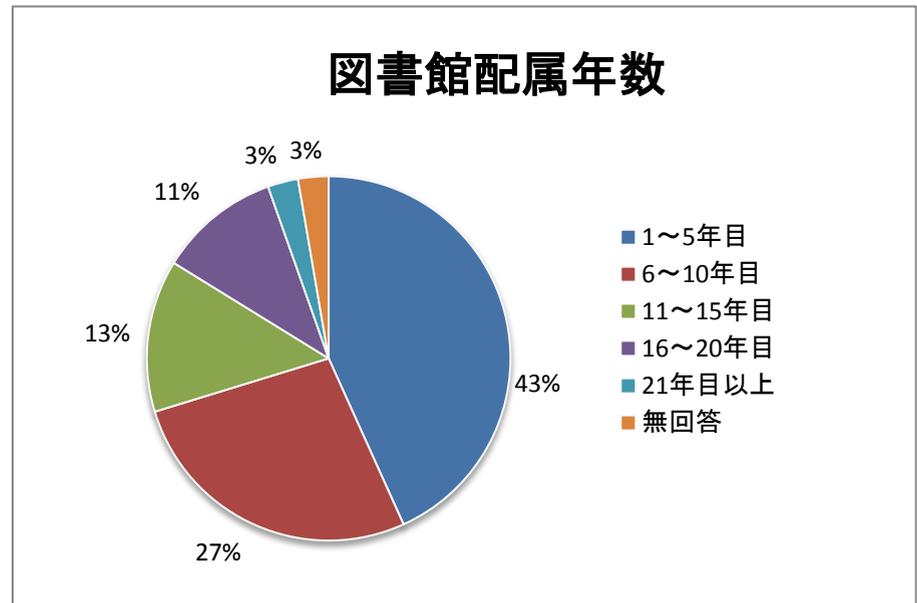


2016年度第1回阪神地区研究会参加者アンケート集計結果

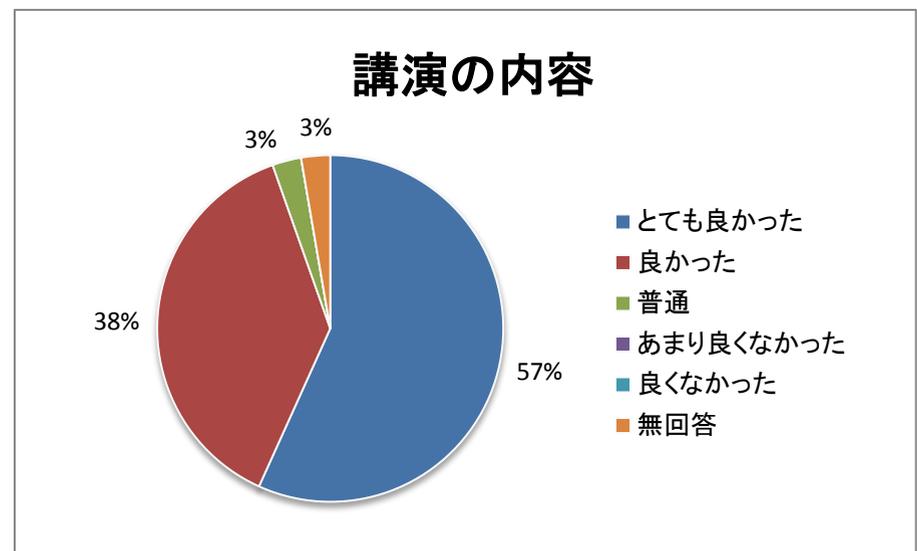
1. 図書館に配属されて何年目ですか。

	回答数	割合
1～5年目	16	43%
6～10年目	10	27%
11～15年目	5	14%
16～20年目	4	11%
21年目以上	1	3%
無回答	1	3%
	37	



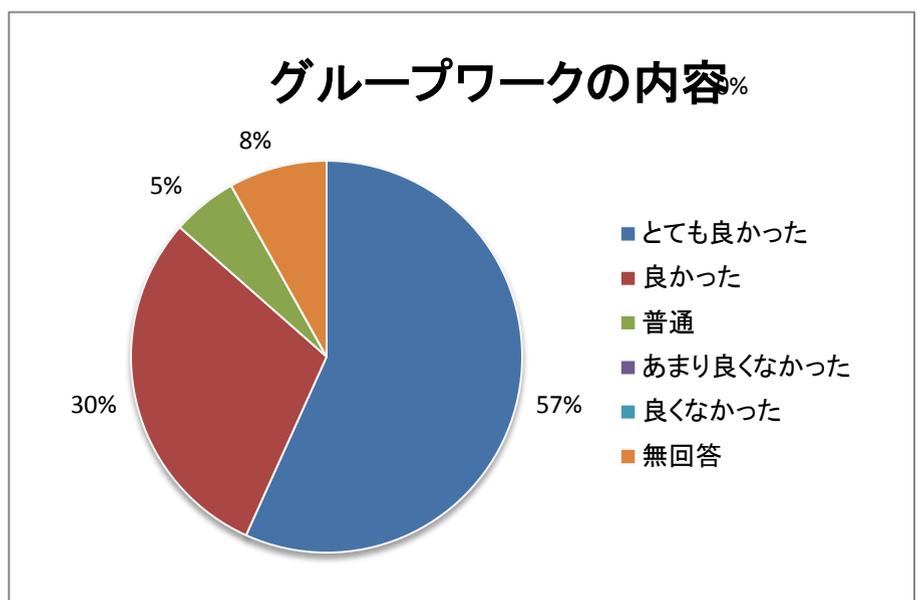
2. 講演の内容はいかがでしたか。

	回答数	割合
とても良かった	21	57%
良かった	14	38%
普通	1	3%
あまり良くなかった	0	0%
良くなかった	0	0%
無回答	1	3%
	37	



3. グループワークの内容はいかがでしたか。

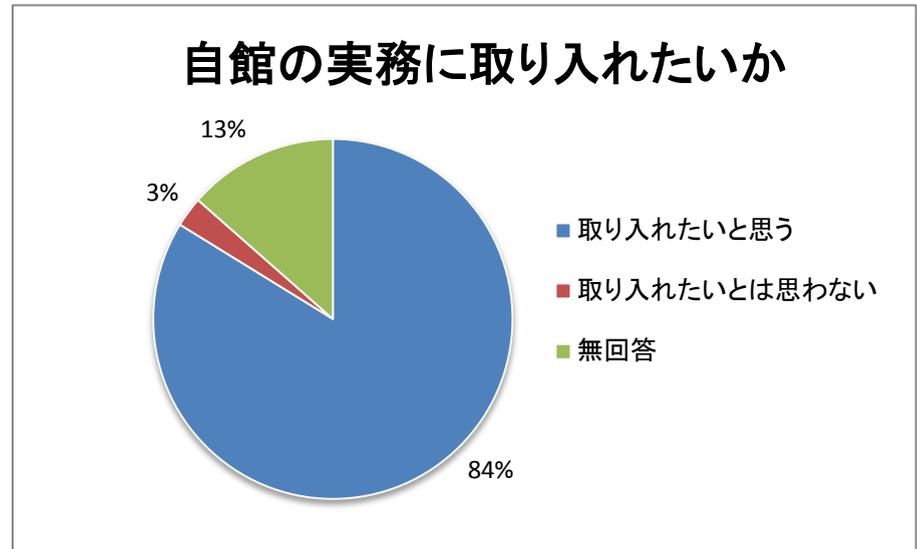
	回答数	割合
とても良かった	21	57%
良かった	11	30%
普通	2	5%
あまり良くなかった	0	0%
良くなかった	0	0%
無回答	3	8%
	37	



2016年度第1回阪神地区研究会参加者アンケート集計結果

4. 今回の研究会を通じて得た内容を、貴館の実務に取り入れたいと思いますか。

	回答数	割合
取り入れたいと思う	31	84%
取り入れたいとは思わない	1	3%
無回答	5	14%
	37	



具体的に

- ・専門用語を使わない。理解度の差がある場合、入口は初心者にあわせ、だんだんレベルの高い人に合わせていく。
- ・レベル別にオリエンテーションを行う。参加者にあった内容に努める。課内で良い所を取り入れあう。
- ・対象者(学生)の前提知識や動機づけを意識したガイダンス・企画のデザインを行う必要があると感じました。
- ・常に相手に伝わる言葉でプレゼンできているか、見直しながら行っていきたい。「読まない」をどう実践するか。

5. 研究会について、改善した方が良くと思われた点がありましたら、ご指摘ください。

また、具体的なご提案がありましたら、括弧内にご記入ください。(複数回答可)

- 開催日程 (8月の1週目までの開催が良い、現在の時期が良い)
- 申込方法 (web申込が便利だった)
- 次第の構成 (良い)
- 会場の設備 (お茶、お菓子など細かなお心配りが良かった)
- その他 (グループワークのテーマが広い、もう少し細かく指定してほしい)

6. 今後、研究会で取り上げてほしいテーマがありましたら、ご記入ください。

- ・参加型ガイダンス取組み事例
- ・資料(貴重書)の保存、修理
- ・著作権関係
- ・パスファインダーの作り方
- ・初任者向け研修
- ・障がい者の対応について
- ・派遣、委託スタッフと専任職員の連携方法
(派遣法に抵触しない連携方法等)
- ・図書館のPR活動
(HPの工夫、SNSの活用法、利用者数増加の工夫)
- ・学修支援の取組み事例
(具体的な内容を研修会全体で発表、ゲーミフィケーションを用いた支援方法)

など